

令和7年(2025年)10月1日

関係中学校長 様

北海道札幌工業高等学校長 諸 橋 宏 明

体験入学実施要領

1 目的

- (1) 工業高校を知ってもらう。
 - ア 中学生とその保護者に工業高校の存在を知ってもらう。
- (2) 工業高校を楽しんでもらう。
 - ア 工業教育に触れることで、中学生とその保護者に興味を持ってもらう。
 - イ 工業に対する理解を深めてもらう。
- (3) 工業高校を進路の選択肢のひとつにしてもらう。

2 対象者

- (1) 中学1・2年生及びその保護者、中学校教員が対象であり、中学3年生は参加できない。
- (2) 中学生は実際に実習を体験し、保護者及び中学校教員は見学する。

3 日時

- (1) 令和7年(2025年)11月1日 8:30～11:50 午前の部
- (2) 令和7年(2025年)11月1日 12:10～15:30 午後の部

4 時程

- (1) 午前の部は、中央区・東区・西区・北区・手稲区・清田区の中学校とする。
- (2) 午後の部は、豊平区・南区・厚別区・白石区および札幌市外の中学校とする。
- (3) 上記の割振りで都合がつかない場合は、変更を認める。

午 前 の 部	8:30	～	8:50	受付(体育館) ※ 実習の記号を印刷したカードを渡される。
	8:50	～	9:20	全体説明
	9:20	～	9:30	移動(実習ごとに案内)
	9:30	～	10:20	実習1
	10:20	～	10:50	移動(体育館に全員戻り、再度、実習ごとに案内) ※ 移動後、トイレ休憩をとる。
	10:50	～	11:40	実習2
	11:40	～	11:50	アンケート(実習2終了後に書く)

午 後 の 部	12:10	～	12:30	受付(体育館) ※ 実習の記号を印刷したカードを渡される。
	12:30	～	13:00	全体説明
	13:00	～	13:10	移動(実習ごとに案内)
	13:10	～	14:00	実習1
	14:00	～	14:30	移動(体育館に全員戻り、再度、実習ごとに案内) ※ 移動後、トイレ休憩をとる。
	14:30	～	15:20	実習2
	15:20	～	15:30	アンケート(実習2終了後に書く)

5 内容

(1) 全体説明

- ア 校長挨拶
- イ 学校概要説明
- ウ 学校紹介映像

(2) 体験実習

- ア 次の表から実習テーマを選択する。1つの科に絞って選択してもよいし、2つ以上の科を跨いで選択してもよい。
- イ 本校webページ上のFormsから4つのテーマを選択し、申し込む。4つのうちの2つを体験することになる（高校側が体験する実習2つを選択・決定する）。
- ウ 中学生の保護者及び中学校教員は自由に見学する。

記号	人数	学科	実習テーマ	実習内容
A	10	機械	旋盤	金属を切削し、コマを作ります。
B	10	機械	原動機	エンジンの分解・組立を行います。
C	10	機械	CAD/3Dプリンタ	PCで図面を描き、実際に3Dプリンタを使ってみます。
D	10	機械	CAD/彫刻機	PCで図面を描き、実際に彫刻機を使ってキーホルダを作ります。
E	20	電気	電気工事	簡単な電気配線の工事をします。
F	10	電気	プログラム制御	Arduinoを用いたプログラミングを体験します。
G	10	電気	シーケンス制御	信号制御の基礎を体験します。
H	7	建築	木工	大工道具を使用して木材加工をします。
I	15	建築	CAD	3D建築デザインソフトを使用して建築図面を作成します。
J	10	建築	インテリアコーディネート	色鉛筆を使って色彩計画を行います。
K	10	建築	構造設計	糸と木を組合わせて宙に浮く不思議なオブジェを制作します。
L	16	土木	コンクリート製作と圧縮試験	コンクリートを実際に作り、圧縮試験を行います。
M	6	土木	測量成果の図面化	測量器械を使って実際の構造物を測り、CADで図面を作ります。
N	12	土木	最新測量機器	ドローンを操作したり、GNSS機器を使って測量体験をします。
O	6	土木	路線測量	道路のカーブを施工するときに使う測量の方法を体験します。

6 申込方法

- (1) 令和7年(2025年)10月14日(火)から23日(木)までの間に、本校webページ上のFormsから申し込む。
- (2) 申込締切(令和7年(2025年)10月23日(木))を厳守すること。
- (3) 実習テーマを4つ以上選んでいなかったり、申込期間を過ぎたりした場合は受け付けない。